



甘い薬草にびっくり

岩野田小 遠足で種類や効能学ぶ

児童は薬草を手に取り、匂いを嗅いだり、声を上げながら楽し

んだ。同校2年増田瑛大君(7)は「かんだら甘い味がしたのは驚いた」と笑顔で話した。

岐阜市粟野西の岩野田小学校の2年生59人が、遠足で同市椿洞の岐阜薬科大薬草園で薬草について学んだ。

今回は、外部の学校との連携を深めるコミニティスクールの一環として初めて企画、薬草園園長の酒井英二同大教授が児童に薬草の種類や特徴、効能を説明し、「植物と薬のつながりを知って薬草に興味を持ってほしい」と語り掛けた。

酒井英二教授から薬草について学ぶ
岩野田小2年生、岐阜市椿洞、岐阜
薬科大薬草園

岐 阜 新 聞

2016年(平成28年)4月23日 土曜日